

特別活動

「話し合い活動」の充実を図る手立て



埼玉県マスコット
コバトン さいたまっち

西部教育事務所

1. 「議題」について

- 「提案理由」の価値
- 個によつての温度差

2. 「柱」について

- 理由（根拠）の扱い
- 練り合う場面の想定
- 反対意見の扱い
- 視覚的工夫
- 思考の発散と収束
- 条件の明確化

3. 「決定」について

- 決定の在り方
- 「折り合い」のつけ方
- 決定事項に対する“思い”

4. 授業者のスタンス

- 立ち位置の想定
- 「切り札（助言）」の準備
- 個別支援対象の絞り込み

5. 事後の見届け

- “やりきる”指導
- 活動後の“思い”



1. 「議題」について

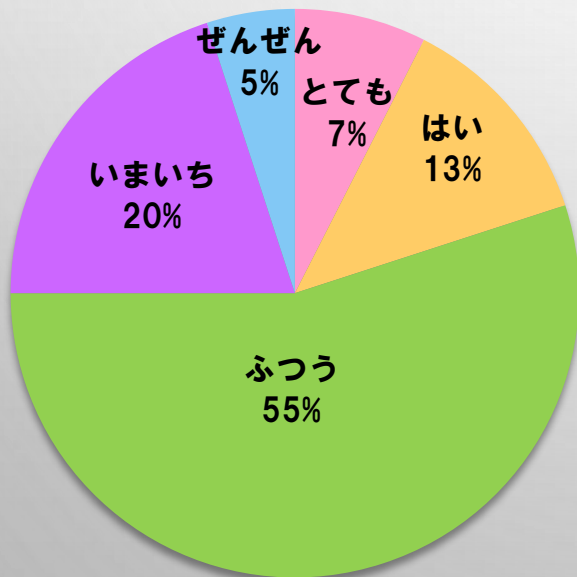
- 「提案理由」の価値
- 個によつての温度差

Point

- ・ 客観的に「問題である状況」を捉えさせる
- ・ “**切実感**”、“**必要感**”を高めさせる

アンケートの活用

【質問】 クラスは楽しいですか？



議題箱の活用

- 1位 仲良くなるためのクラスレク開催
- 2位 あいさつをしようキャンペーン
- 3位 授業中のけじめをつけよう
- 4位 係活動の見直し
- 5位 給食のおかわりのしかた

1. 「議題」について

- 「提案理由」の価値
- 個によつての温度差

仲の良いクラス

問題に対する距離



今よりもっと
みんなと仲良くなりたい！

確かに今のクラスは
あんまり仲が良くないよね



今でも十分に
仲は良いのでは？

そこまで仲が悪い
わけではないんじゃない？



そもそも
仲良くなる必要はあるの…

別にみんなと仲良くなりたい
と思わないんだけど…

表出
認識



2. 「柱」について

- 理由（根拠）の扱い
- 練り合う場面の想定
- 反対意見の扱い

- 視覚的工夫
- 思考の発散と収束
- 条件の明確化

Point

「内容」そのものではなく「**理由（根拠）**」に対して
“賛成・反対”させる

- ・ 他の意見と「**比べる**」視点を持たせる

「私は、『班対抗大縄跳び』がいいと思います。」

なぜなら、みんなが楽しめるからです。

なぜなら、提案理由にもある“仲良くなる”
ためには、みんなで協力できる種目がいいと
思ったからです。

なぜなら、“仲良くなる”ためには、他の意見と比べて一番みんなで協力できる種目だからです。



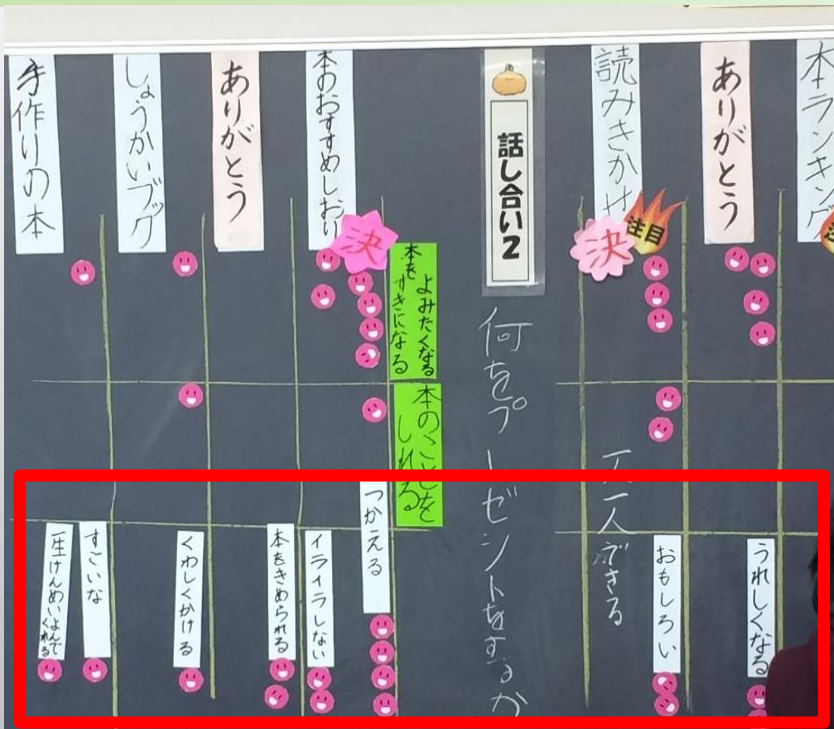
2. 「柱」について

- 理由（根拠）の扱い
- 練り合う場面の想定
- 反対意見の扱い

- **視覚的工夫**
- 思考の発散と収束
- 条件の明確化

Point

- ・ 内容により“分類”する
- ・ 「検討対象」を“焦点化”する
- ・ 「理由（根拠）」を“見える化”する



2. 「柱」について

- 理由（根拠）の扱い
- 練り合う場面の想定
- 反対意見の扱い

- 視覚的工夫
- 思考の発散と収束
- 条件の明確化

Point

- ・ “いざ！”という時の「切り札」を準備する
- ・ 想定外の「練り合い」に対して、価値の見極めをする

時間内で何回跳んだかがいいよ！



連続の方が盛り上がるんじゃない？

今の議論は、提案理由に沿った話し合いになっていますか？



時間も限られているので、種目を決めてから検討することにしたらどうでしょう？



2. 「柱」について

- 理由（根拠）の扱い
- 練り合う場面の想定
- 反対意見の扱い

- 視覚的工夫
- 思考の発散と収束
- 条件の明確化

Point

- ・ 時間調整感覚を持たせる（特に司会）
- ・ 「思考」の**切り替え**をはっきりさせる

発散的
思考

収束的
思考



2. 「柱」について

- 理由（根拠）の扱い
- 練り合う場面の想定
- 反対意見の扱い

- 視覚的工夫
- 思考の発散と収束
- 条件の明確化

Point

- ・「解決（解消）策」を“全員”で考える
- ・「反対（心配）」意見が自然と出る雰囲気醸成する



『班対抗大縄跳び』に反対です。
なぜなら、大縄跳びが苦手な人も
いるからです。

Aさんの反対に意見のある人はいますか？

Aさんの課題を解決する意見はありますか？



昼休みとかに練習をすればいいと思います。
また、練習をすることで、さらに協力性が
高まると思います。



2. 「柱」について

- 理由（根拠）の扱い
- 練り合う場面の想定
- 反対意見の扱い

- 視覚的工夫
- 思考の発散と収束
- 条件の明確化

Point

- 特に「企画もの」については、生徒に任せて良い範囲と自治的な活動の範囲を超えるものを示す
- ・活動のイメージ(想定)を共有する

生徒に任せることができない条件（例）

- ・プライバシーにかかわる ⇒住所録作成等
- ・誰かを傷つける行為 ⇒罰ゲーム等
- ・教育課程の変更 ⇒時間割変更等
- ・校内の決まりに抵触する ⇒持ち物、施設等
- ・金銭の徴収 ⇒プレゼント交換等
- ・健康、安全の侵害 ⇒危険な内容、飲食等



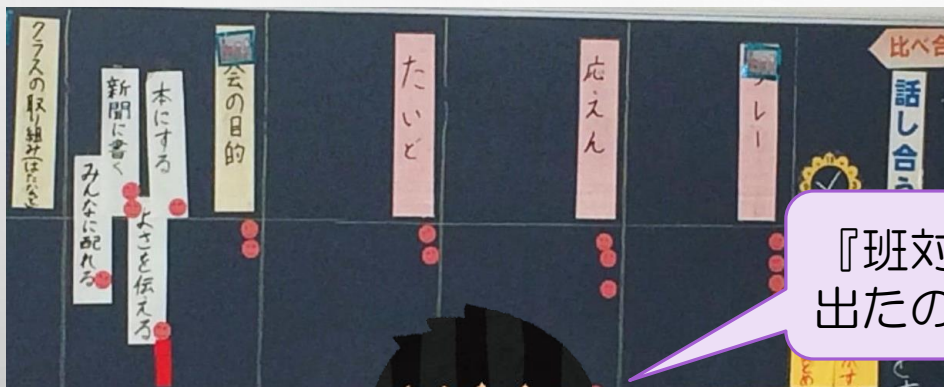
3. 「決定」について

■ 決定の在り方

- 「折り合い」のつけ方
- 決定事項に対する“思い”

Point

- 議長団と事前に打ち合わせをしておく
- 場合によっては「決定の仕方」についての意見を集う
- “同質”と判断されれば“量”で判断する場合もあり得る



『班対抗大縄跳び』に賛成票がたくさん出たので、決定でいいですか？



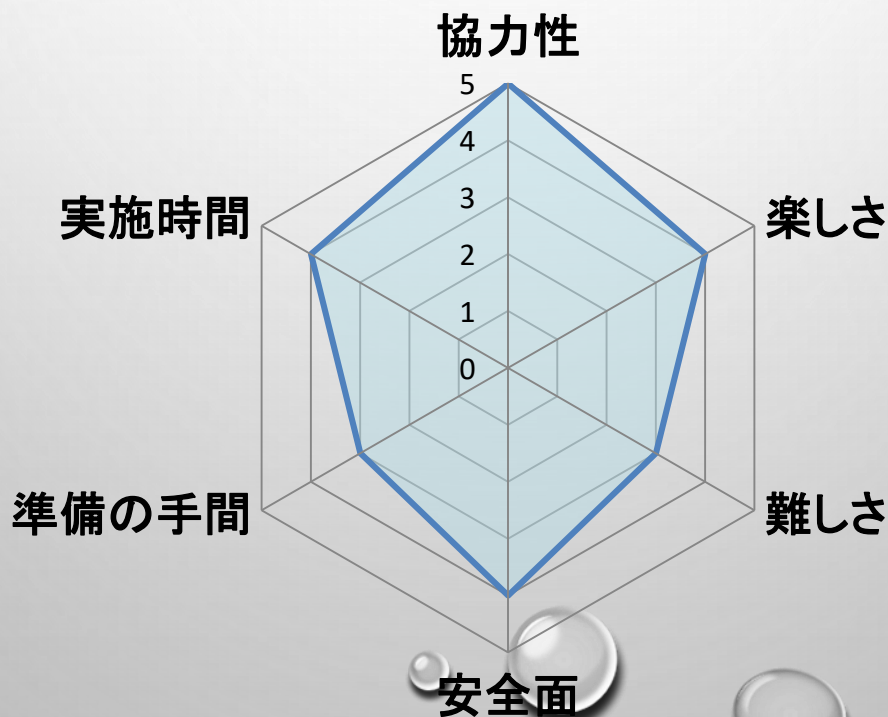
『班対抗大縄跳び』に賛成票が多いのですが、解決できていない反対票もあります。これまでの話合いの内容をふまえて、どのように一つにまとめたらよいか、意見を出してください。

3. 「決定」について

- 決定の在り方
- 「折り合い」のつけ方
- 決定事項に対する“思い”

Point

- 「正解」ではなく、「**最適解**」を見い出す
- 「意見」と「条件」を照らし合わせて総合的に判断させる
- “**全体**”で「折り合い」をつけることと“**個人**”で「折り合い」をつけさせること



3. 「決定」について

- 決定の在り方
- 「折り合い」のつけ方
- 決定事項に対する“思い”

Point

- ・ 全員が“納得”することは稀有である
- ・ 個の“思い”を表出させることで、「実践（活動）」に向けての**個別支援に生かす**
- ・ 「決定事項」に対しての**責任**を持たせる

『話し合い活動』そのものの自己評価

《ふりかえりましょう》

① 提案理由やめあてを意識して話し合いができましたか。	よくできた	できた	もう少し
② 賛成・修正・反対の理由をつけて意見を言えましたか。	よくできた	できた	もう少し
③ 友達の見解と自分の意見を比べて話し合えましたか。	よくできた	できた	もう少し
④ 話し合ってよかったと思いませんか。	とても思った	思った	少し思った



今日の学級会で感じたこと、これからの活動について思うことを書きましょう。



『決定事項』に対する“思い”や“決意”



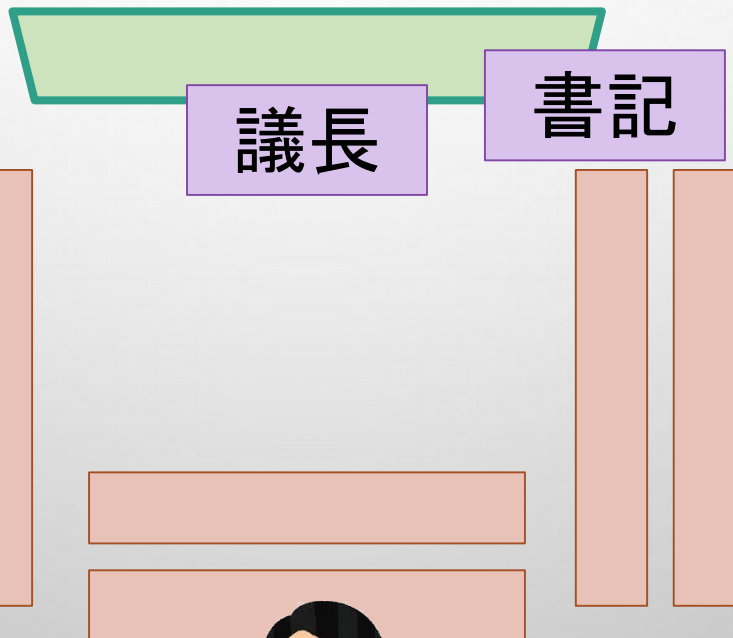
かんばろう!

4. 授業者のスタンス

- 立ち位置の想定
- 「切り札（助言）」の準備
- 個別支援対象の絞り込み

Point

- ・ 議題の内容、これまでの話合いの状況等により、指導対象を決めておく
- ・ 効果的な位置（前、横、後）を決めておく



4. 授業者のスタンス

- 立ち位置の想定
- 「切り札（助言）」の準備
- 個別支援対象の絞り込み

Point

- ・ 話合いのポイント（練り合いの場面、条件との適合、不適切な発言等）を押さえておく
- ・ 「切り札」を出す対象（全体、司会者、参加者）を明確にする
- ・ 出さなくて済めば、それでよし

助言を行うタイミング（例）

- ・ 自治的な活動の範囲を超えたとき
- ・ 感情的な議論になりそうとき
- ・ 明らかに自己中心的な発言があったとき
- ・ ねらいや提案理由からそれたとき
- ・ 話合いの焦点や方向性が定まらないとき
- ・ 話合いのルールからそれたり、発言に対して冷やかしや中傷があったとき

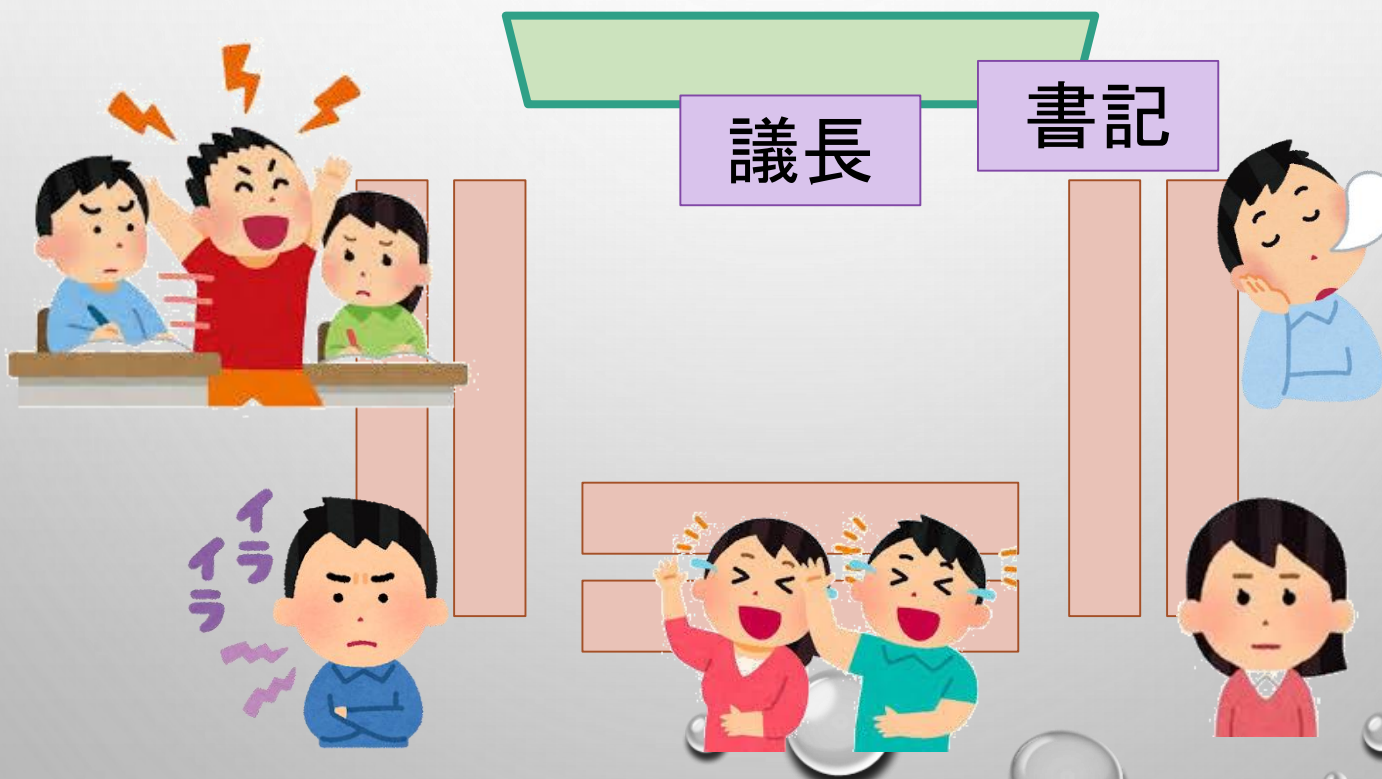


4. 授業者のスタンス

- 立ち位置の想定
- 「切り札（助言）」の準備
- 個別支援対象の絞り込み

Point

- ・ 初発の記述等から、個別に支援を要する生徒（議題に対して後ろ向き等）を想定しておく
- ・ 指名の在り方について、司会と事前打合せをしておく



5. 事後の見届け

- “やりきる” 指導
- 活動後の“思い”

Point

- ・ 決定事項に対する“責任”を負わせる
- ・ 「集団決定」の重要性を感じさせる

○年○組 学級会ルール(例)

- ① 議題に対して自分の意見をしっかりと持ち、積極的に発表する！
- ② 友だちの発表は、理由までしっかりと聞く！
- ③ 友だちの意見を冷やかしたり否定したりしない！
- ④ みんなの意見を生かして、よりよくまとめられるように考える！
- ⑤ “みんな” で決めたら、“みんな” で実行する！

5. 事後の見届け

- “やりきる” 指導
- 活動後の“思い”

Point

- ・ 議題に対する取組の“総括”をさせる
- ・ 「初発」、「決定後」、「実践後」の“思い”の変容を、記述から見とる

『話し合い活動』そのものの自己評価

《ふりかえりましょう》

① 提案理由やめあてを意識して話し合いができましたか。	よくできた	できた	もう少し
② 賛成・修正・反対の理由をつけて意見を言えましたか。	よくできた	できた	もう少し
③ 友達の意見と自分の意見を比べて話し合えましたか。	よくできた	できた	もう少し
④ 話し合ってよかったと思いましたか。	とても思った	思った	少し思った



今日の学級会で感じたこと、これからの活動について思うことを書きましょう。



『決定事項』に対する“思い”や“決意”

初発の思い

今回の議題は、本当に話し合う必要があるのかよくわかりません。



「議題」に対する価値を感じていない。
「問題」と「自分の思い」に、距離がある。

決定事項に対する思い

一番いい内容とは思わないけど、みんなで決めた事なので、とりあえずはやってみようと思います。



「決定事項」に対して、納得はできていない。
自分の思いに“折り合い”をつけようとしている。
本人なりに、「決定事項」に対する“責任”を理解してる。

実践後の思い

実際に取り組んでみて、自分なりに良くできたと思います。みんなで話し合って決めることの大切さも、少しわかった気がします。



「実践(活動)」を通して、「議題」に対する価値や、「話し合い」の意義を感じ取ることができた。

- 人格的、社会的な自立を培う「特別活動」
- 自主的、実践的な態度を育む「特別活動」
- 魅力ある学級・学校づくりを実現する「特別活動」
- 学級経営や学業指導、進路指導としての「特別活動」
- 集団活動を通して「個」を鍛える「特別活動」
- 人間関係や豊かな人間性を育てる「特別活動」
- 生徒の問題解決力と教員の指導力を高める「特別活動」



学級・学校文化を創る 特別活動

御清聴

ありがとうございました

